



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月21日

上場会社名 日本高純度化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4973 URL https://www.netjpc.com
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 渡辺 雅夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 小島 智敬 TEL 03-3550-1048
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,720	31.8	405	△18.9	464	△17.7	346	△16.7
2020年3月期第2四半期	5,857	6.5	499	△9.2	564	△9.8	416	△8.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	59.91	59.07
2020年3月期第2四半期	72.10	71.23

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	14,163	12,012	83.8	2,049.10
2020年3月期	12,645	10,750	83.8	1,834.00

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,870百万円 2020年3月期 10,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	40.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	15.7	880	△15.0	1,000	△14.2	730	△14.9	126.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,317,200株	2020年3月期	6,317,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	524,183株	2020年3月期	537,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,786,462株	2020年3月期2Q	5,773,096株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、2020年10月23日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。
四半期決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の世界経済は新型コロナウイルスの世界的感染拡大で、過去に例のない世界一斉の出入国規制に加え、都市封鎖、外出規制などでヒトとモノの移動が急減し、深刻な景気後退に見舞われました。期前半の世界生産は前年同期比10%減、世界貿易も15%減となり、実質国内総生産（GDP）はリーマンショック時の2倍を超える下落を記録しました。期後半は感染拡大のピークアウトで人の移動が回復するとともに景気悪化に歯止めが掛かり、世界の株価が回復するなど、世界景気に明るい兆しが見られましたが、期末には欧米の北部を中心に再び感染が拡大し、一部地域で規制再開の動きがみられるなど、世界景気の先行きは依然不透明な状況が続いています。日本経済も期前半は緊急事態宣言で景気が失速しましたが、57兆円の補正予算による下支えもあり、景気は5月を底に回復に転じました。期後半は人の移動の回復とともに消費が持ち直すなど、景気は明るさを取り戻しつつありますが、デジタル革命が進展する一方、サービス産業の停滞や輸出回復の遅れなどで明暗が分かれ、景気は水面下の緩やかな回復にとどまっている状況です。

電子部品業界におきましては、長引く米中貿易戦争に加えてコロナ禍に見舞われ不透明な状況が続いておりますが、感染対策導入が生んだ新しい市場や、コロナ禍から回復を見せる車載関連などコロナ禍の影響の少ない市場が電子部品需要を牽引しています。

当社におきましては、プリント基板・半導体搭載基板用めっき薬品の販売は、米中貿易戦争、コロナ禍においても堅調に推移しました。米中貿易戦争やコロナ禍の影響懸念から期前半に在庫を積み上げたユーザーも見受けられましたが、期後半は落ち着きを取り戻しました。

コネクター用めっき薬品の販売は、コロナ禍で一時車載向けユーザーに影響が見られたものの、回復が早く影響は限定的でした。

リードフレーム用めっき薬品の販売は、堅調に推移し、売上増に寄与しました。

輸出地域別では各地域とも堅調に推移しましたが、特に台湾地域では貴金属パラジウム含有製品の出荷が売上増に寄与しました。

その結果、売上高は7,720百万円（前年同四半期累計期間比31.8%増）、営業利益は405百万円（前年同四半期累計期間比18.9%減）、経常利益は464百万円（前年同四半期累計期間比17.7%減）、四半期純利益は346百万円（前年同四半期累計期間比16.7%減）となりました。

売上高の用途品目別内訳は、プリント基板・半導体搭載基板用2,751百万円、コネクター・マイクロスイッチ用1,374百万円、リードフレーム用3,494百万円、その他100百万円です。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2020年3月末	2020年9月末	増減額	
			増減額	主な増減理由
流動資産	7,699	7,610	△89	原材料及び貯蔵品△369 受取手形及び売掛金+437
固定資産	4,945	6,553	1,608	投資有価証券+1,638
資産合計	12,645	14,163	1,518	—
流動負債	918	663	△255	買掛金△162、未払法人税等△55
固定負債	975	1,488	513	繰延税金負債+512
負債合計	1,894	2,151	257	—
純資産合計	10,750	12,012	1,261	その他有価証券評価差額金+1,132 利益剰余金+112
負債純資産合計	12,645	14,163	1,518	—

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2020年7月22日の「2021年3月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,494,088	4,336,931
受取手形及び売掛金	1,954,838	2,392,455
商品及び製品	188,758	320,919
原材料及び貯蔵品	789,819	419,919
その他	272,560	140,320
貸倒引当金	△234	△287
流動資産合計	7,699,829	7,610,258
固定資産		
有形固定資産	155,077	143,787
無形固定資産	108,162	91,146
投資その他の資産		
投資有価証券	4,635,129	6,273,556
その他	46,816	45,210
投資その他の資産合計	4,681,945	6,318,766
固定資産合計	4,945,186	6,553,700
資産合計	12,645,016	14,163,959
負債の部		
流動負債		
買掛金	585,577	423,270
未払法人税等	167,389	112,179
賞与引当金	61,458	60,116
その他	104,455	68,117
流動負債合計	918,879	663,683
固定負債		
長期末払金	248,232	248,232
繰延税金負債	687,079	1,200,076
資産除去債務	39,886	39,960
固定負債合計	975,197	1,488,268
負債合計	1,894,077	2,151,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,283,196	1,283,196
資本剰余金	1,027,846	1,026,909
利益剰余金	7,552,522	7,664,860
自己株式	△1,251,617	△1,221,767
株主資本合計	8,611,948	8,753,199
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,983,858	3,116,432
繰延ヘッジ損益	5,108	814
評価・換算差額等合計	1,988,966	3,117,246
新株予約権	150,024	141,560
純資産合計	10,750,939	12,012,007
負債純資産合計	12,645,016	14,163,959

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	5,857,222	7,720,210
売上原価	4,825,311	6,808,546
売上総利益	1,031,911	911,663
販売費及び一般管理費	532,227	506,274
営業利益	499,683	405,389
営業外収益		
受取利息	35	33
受取配当金	64,674	58,273
その他	899	1,898
営業外収益合計	65,610	60,205
営業外費用		
為替差損	726	827
その他	0	1
営業外費用合計	726	828
経常利益	564,567	464,765
特別利益		
固定資産売却益	—	240
新株予約権戻入益	1,219	3,410
特別利益合計	1,219	3,650
特別損失		
特別損失合計	—	—
税引前四半期純利益	565,787	468,416
法人税、住民税及び事業税	153,495	106,678
法人税等調整額	△3,972	15,045
法人税等合計	149,523	121,723
四半期純利益	416,263	346,692

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、貴金属めっき用薬品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。